様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

394　　令和　８年　６月　１日現在

①	ふりがな 氏名	おおつき　こうた 大槻　晃太
④ 所属先	所属先名称	特定非営利活動法人お一でらす
	役職名	シニアスタッフ
⑥ 専門分野 ※該当に✓を記入		☐ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
⑦ 対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☐ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☑ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧ 対応可能地域 ※該当に✓を記入		☐ 全国　☐ 北海道　☐ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☑ その他※特定の都道府県、地域（　福島県　）
⑨ 免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☐ 狩猟免許　（ 銃：取得年 S・H・R　　年 、 わな： S・H・R　　年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク　（☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター） ☐ 鳥獣管理士（　　）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

394　　令和　８年　６月１０日現在

⑫活動実績	
活動期間	2025.4～2026.6
地域	福島県伊達市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	福島県の要請をうけ、中山間地域の果樹（モモ、ブドウ、カキ（あんぽ柿））へのイノシシやサル被害対策支援を行っている。7年度から被害発生や対策実施、効果の聞き取りを行っており、地域の課題や特徴が認識されつつある。特にニホンザルについては、ここ数年来の新たな被害であるため、行政依存が高く、8年度は、自ら実施できる対策を検討していく段階である。

⑫活動実績	
活動期間	2024.5～2025.12
地域	福島県県南地方（白河市・塙町・矢祭町）
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☐ 周辺環境整備　☐ 地域合意形成　☐ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ　☐ イノシシ　☐ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☑ ハクビシン　☑ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	若手のブドウ栽培部会でハクビシン等の被害が発生し、普及職員から対策を求められていた。研修会の実施や侵入防止策の設置支援、センサーカメラ調査による対策効果の実証など行い、被害発生前からの段階的な対策をリーフレットにまとめ配布した。このような対策支援を普及職員と連携したことで、被害防止被害軽減につながった。また、部会への支援を行うことで、被害がひどく、栽培をあきらめていた栽培者が戻ってきた事例もでた。